



About us.

ファストファッションに代表されるように、ファッションの世界は、マスプロダクションこそが正義といわんばかりのブランドや商品群に席卷されています。もちろん、それが求められているジャンルはあっていいでしょう。だが、モーターサイクルギアはそうであってはならないはず。PANDO MOTO はそう考える私たちによって 2011 年初に創業され、豊かなプロテクション機能を持つジーンズをデザインする最後発の企業として、この市場に参入しました。ファッションを愛するとともに、情熱的なモーターサイクリストでもあった私たちは、趣味を楽しむ、個を実現するアイテムとしてのプレミアム・モーターサイクル・ウェアを必要としていたのです。同時にそれは機能的で、かつ安全性にも富んだものでなくてはなりません。ライダーが、私たちが提案するスタイルに誇りを感じ、またその素材を信頼し、ライディングにも集中できる商品であること。だから、PANDO MOTO の製品は、最先端の素材、生地を使用し、未来志向の先進的な考え方に基づく快適性をプロテクション性と両立させながらも、ヨーロッパでデザインされ、ヨーロッパで製造されるプレミアムなデザインとスタイルを誇り、これを選ぶライダーにとって十分な安全性を兼ね備えて走りに集中できるような環境を提供していくことが使命として作り込まれているのです。もう、安全性とスタイルとの間に横たわっていたギャップに悩まされる必要はありません。私たち PANDO MOTO はそれを完全に両立させた、全く新しい商品であることを宣言します。

Our story.

私たちのモーターサイクルライフへ注ぎ込む情熱は、私たち自身に流れる伝統から生まれてきたものです。PANDO MOTO の創業者である MARIUS BIELIAUSKAS の祖父 VLADAS は、モーターサイクルが一般に広まるはるか以前から、モーターサイクル・エンスージャストとして知られる存在でした。BSA B30 を愛車とし、いつもファッションに気を使いながらモーターサイクルライフを楽しんでいたスタイリッシュな祖父を支えてきたのは、プロの縫製師でもあった祖母の力によるものでもありました。この病的までにスタイルにこだわりながらモーターサイクルを楽しむ生き方は世代を超えて伝染され続け、MARIUS にももちろん色濃く影響が残されたのです。

ファッション業界へと進んだ MARIUS は、しかしスタイリッシュな商品にはバイカーファッションとして使えるものがないことに悩まされ始めます。一方、同じようにファッションに気を遣うバイカーは少なからずいて、同じようにプレミアム・モーターサイクルウェアの中にはスタイルを満足させるものがないことに気づき始めたのです。これをきっかけとして、MARIUS は、デザインを重視し、スタイルを大切にしながらも、バイカーのために設計され、機能性や安全性を全く損なうことなく、かつ快適で、モーターサイクルを降りたときにも違和感のない、自分たちがまず使いたくなるようなジーンズを開発することを決意しました。この姿勢は今もなお変わることなく、私たち PANDO MOTO のフィロソフィーとして生き続けています。





PANDO MOTO

Core features technology
cut-to-the-bone design @ PHILOSOPHY.

何一つ損なうことなく、しかし何一つ無駄のない、という言葉があります。簡単なことではないけれども、私たちのフィロソフィーはまさにここ、洗練されたシンプルさの実現にあるのです。先進的な考えによって選ばれた素材を適所に用いながら、全身のボディパネルを損傷リスク別に分解、かつ関節の動きに応じた柔軟性を適切に与えることによるデザイン。これこそが PANDO MOTO の高次元にまとめられた機能性と安全性の融和を実現させているのです。

Protection frame.

関節の動きに合わせて適切にゾーニングされデザインされる我々独自の技術は、何年にも及ぶ挑戦と失敗の連続から得られた豊かな経験から生まれてきたものでもあります。その結果、身体の受けるダメージを系統的に分析し、適切な素材パネルを積層構造化させることにより、PANDO MOTO のすべてのモーターサイクルギアは、将来の（2019 年に発効が見込まれている）ヨーロッパ・セーフティ・スタンダード（欧州安全基準）EN17092 にすべてが合格（AA クラス）しているのです。

Style.

PANDO MOTOのカット(フィット)は5種類。ストレート、テーパード、スリム、スキニー、そしてエンジニアード。これだけ多くの種類をラインアップしながら、昨日とスタイルを崩さないデザインを確立しているプレミアム・モーターサイクルウェアは PANDO MOTO だけです。私たち自身の誇る、才能豊かなインハウス・デザイナーによって作り出されたスタイルは、もちろん十分以上のテストを経て商品化されており、カジュアルウェアのようにデザインされながらも、アーバンライダーに満足いただける仕上がりを誇っているのです。



Function.

PANDO MOTO の商品は、ストレッチ性を備えた素材(生地/繊維)と、伸縮性の豊かなパネルによって構成され、カスタマーであるモーターサイクリストに快適性を提供しています。例えばニーアーマーポケットは外部に備えられ、これによって取り外しを容易にしながらもデザインにアクセントを加えることが可能となり、同時に丁寧な仕上げはプロテクターを必要以上に強調しない、スタイリッシュな仕上げとしているのです。さらに、ニーアーマーはライダーの体形にも合わせやすい2ポジション・デザインとなっており、位置の調整が可能な作りです。



protection.

PANDO MOTO では、スタイルと、そのバックグラウンドにある私たちの美学に犠牲を強いることなく、最高レベルの安全性を提供するよう、先進的な技術を採用し、デザインしています。DYNEEMA は鉄の 15 倍もの堅牢さを誇り、軍用品で名を馳せた Dupont 社の Kevlar や、耐久性の高さがよく知られる Cordura Coolmax も素材として採用されているのです。



State of the art components DYNEEMA.

高分子量ポリエチレンである DYNEEMA は、炭素繊維素材（カーボン・ファイバー）を超え、現在地球上にあるもっとも軽量、かつ強固な繊維素材です。鉄の 15 倍もの強度を有しながら非常に軽量で、水に浮くことも可能な軽さがその特徴。この素材は、産業用としてはまず、耐震補強材として建築物に用いられたところを皮切りとし、



石油掘削装置の補強と安定化、そして軍用の防弾着の生地として使われていきました。PANDO MOTO ではこの猛獣の様な繊維、といってもいい素材を研究を重ねて使いこなすことに成功し、モーターサイクリストのライディングをこれまで以上にスムーズにかつ快適になるよう、デザインしています。これはモーターサイクルウェアに求められてきた安全性の限界をはるか押し広げることになりました。DYNEEMA を用いることにより、かつてないほどまでに繊維素材によって作られたライダーウェアの安全性を高め、同時に我々が誇るきわめて個性的なスタイルを提供することに成功したのです。



Dupont KEVLAR.

当初は軍用として防弾、防刃製品を作るために生地に編み込まれることで戦場で鍛えられてきたこの素材。ストリートライディングで、様々な状況にチャレンジせざるを得なくなった時に、モーターサイクリストを起きうる予想外の出来事に対処しケガから守るためにも、極めて有効な素材といえるでしょう。カーボンアラミドとCORDURA デニムとの組み合わせで作られる PANDO MOTO の商品は、極めて高度な対擦過性、摩耗性を兼ね備えています。

CORDURA COOLMAX denim.

CORDURA 繊維は、耐久性の高いナイロン繊維とコットンとの組み合わせによって構成されています。PANDO MOTO では、これを極めて優れた吸水速乾性（身体から汗を吸い出し素早く発散する）COOLMAX（これによりいつも肌触りがさわやかで快適）と組み合わせ、デザインしています。一般的なコットンジーンズの耐久性がおおむね洗濯 80 回程度といわれている中、その 10 倍、800 回もの洗濯を許容する耐久性を誇りますから、かつてないほどに耐久力のあるデニム繊維といえるでしょう。

Armor.



PANDO MOTO では、CE 認証を受けたプロテクター（アーマー）しか使用していません。フィジカルスポーツアーマーの先駆者として知られるイギリス・KNOX 社や、ドイツ・SAS-TEC 社による、弱い衝撃はソフトに吸収し強い衝撃には硬化して体を守るプロテクターを膝、肩、ひじ、背中に採用しているのです。